

八女中・八女高同窓会 関東支部よりお知らせです。

7 回生の木本嶺二さん(ペンネーム 福井金太郎)が本を出されました。

「週刊タイヤ新報」での名物コラム「街角の話題」を改題・再編したものです。政治・経済・教育分野を中心に現代日本の様々な矛盾や問題点に切り込んだ痛快日本論です。「竹島」・「尖閣諸島」・「TPP」・「アベノミクス」など 2006 年から 2013 年に至るまでの話題が独自の視点から描かれております。

題名：「日本にゲンコツ！ 金太郎の辛口直言」

著者：福井金太郎

発行所：木本書店

定価：1500 円＋税

木本さんは満州生まれ、吉林陽明国民小学校の 4 年生で終戦を迎えられました。半年間 強制収容所生活をした後、吉林駅から 900km 先の港まで貨車と徒歩で一か月の死の行軍。そこから船に乗り、最終的には博多まで一か月半もかかって帰国なさったそうです。

幼年期の 11 年間を海外で生活され壮絶な経験をなさった木本さん。

国内だけで過ごされた方・戦争経験のない世代とは少し温度差があるかもしれません。

そんな木本さんの現在の日本に対する意見を是非 聴いてみてください。

ご本人によれば 本の評判は悪くないのに売れ行きはサッパリだそうです。

全国の書店で取り扱っております。どうぞ多くのお知り合いにお勧めください。